

杉山誠

小説家

演劇評論家。

明治四十年五月一日東京生れ、昭和四十年

（一九一一年）二月二十日没（一九七一年）。東京帝國大文学部卒。尾上菊五

郎劇團の藝術部長等を経て歴任。昭和二十四年俳優座附属俳優養成所主

導、のち共立女子大文学部教授。

著書『素人演劇の精神』（昭和十七年五月十五日大日本産業報國會

「産報指導資料・職場の演劇」）、ストリンドベラー作『令嬢ジュリ

ー』（譯、昭和二十七年八月十日三笠書房）、ロバート・ヤンダー

ン作『お茶と同情』（江木澄子共訳、昭和二十一年五月十日白水社

「現代海外戯曲」）等。



ストリンドベラー 令嬢ジュリー 杉山 誠 肉體と激情の悲劇

令嬢ジュリー

生誕にただ一嵐余女性が直面する甘く悲しい経験 本能の嵐に砕かれた肉體の純潔。誇りも愛いもか なぐり棄てた女性の宿命を描く世界文学の名品。

杉山 誠譯・三笠書房刊 | ¥150 地方定価 ¥155